

流れと分離・抽出に関する講演会

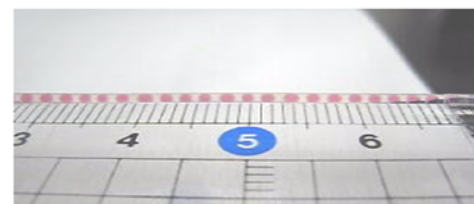
化学プロセスの中で分離・抽出は幅広い分野での応用が進められており、環境・エネルギー問題やモノづくりに対する重要な技術としての脚光を浴びてきています。今回の講演会では、地球環境対策として省エネ型のCO₂の分離回収が期待される“CO₂選択透過膜”，そして、マイクロリアクターへの適用が期待される“異相交互流れ”についての現状と今後の展望について、ご専門のお二人の先生からご紹介いただきます。どなたでも自由にご参加ください。

- 期日 2019年3月4日(月) 14:00~17:05
(13:30 受付開始)
- 会場 大阪電気通信大学 駅前キャンパス101室
〒572-0837 大阪府寝屋川市早子町12-16
- プログラム
13:30 開場
14:00-14:05 開会挨拶
小笹俊博
大阪電気通信大学メカトロニクス基礎研究所所長
14:05-15:25 講演1：CO₂選択透過膜の開発とその応用
岡田治
株式会社ルネッサンス・エナジー・リサーチ
代表取締役社長 工学博士
15:25-15:40 休憩
15:40-17:00 講演2：異相交互流れの化学プロセスへの適用
武藤明德
大阪府立大学 教授
17:00-17:05 閉会挨拶
高岡大造
日本実験力学学会機械の流れ分科会主査

CO₂ 選択透過膜



異相交互流れ



内部循環 → 物質移動促進
迅速に二相に分離（排出時） → 連続プロセスに有利